



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

令和7年度 9月号 令和7年9月発行

学校の教育目標

「学びの精神」をもち、仲間を思いやり、
たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒



学校行事予定

《9月》

- 24日(水) 中間評価範囲発表
部活動停止
- 26日(金) 生徒総会
すすんでチャレンジ!「立腰」
家庭への持ち帰り
- 29日(月) 学校訪問研修会のため
給食後、放課

《10月》

- 1日(水) 中間評価 1日目
- 2日(木) 中間評価 2日目
合唱リーダー研修会
- 3日(金) 壮行会
合唱放課後練習開始
- 4日(土) 県中学駅伝
- 5日(日) 県中文祭
- 8日(水) 中教研大会のため、
2限後、放課(給食なし)
- 9日(木) 特別講師による合唱指導
(各学年音楽の授業にて)
- 11日(土)、12日(日)
新川地区新人大会
- 13日(月) スポーツの日
- 14日(火) 絵本読み書きせ(1年)
- 15日(水) 合唱朝練習開始
- 16日(木) 専門委員会
- 17日(金) 合唱リハーサル
- 23日(木) 前日準備
ステージリハーサル
- 24日(金) 学習発表会
- 27日(月) 教育相談開始
到達確認テスト(3年)

生徒に貸与されるタブレットが新しくなります。使用ルール等が記載された書面を配付しますので、保護者の皆様もご確認ください。

舟橋中学校の日々の様子(中学校HP)は、右記のQRコードからご覧になることができます



子供たちは人と人をつなぐ禪(たすき)

校長

「子供たち、最後まで一生懸命に走ったねえ。本当によかったわ。」
「なんだか見ているこっちも感動してしまいましたよ。」

子供たちの整然とした入場行進で幕を開けた第76回体育大会。ご来場くださったご来賓の方々が口にされた言葉です。誇らしい気持ちでお聞きしました。

「子供たちの成長した姿が見られて、うれしかったですよ。」

舟橋小学校で子供たちを担当された先生方が来てくださり、帰り際に残された言葉です。元担任の先生を見つけた子供たちは、うれしそうに来賓テントの横に集まっていました。微笑ましい様子に、こちらもほっこりしました。



「禪(たすき)をつなぐ」といいますが、体育大会の各種目でも、子供たちは禪やバトンをつないで勝敗を競っていました。もちろん結果はみんなで頑張る要素ではありますが、周囲の大人、あるいは、子供たち自身が感動したり、誇らしく感じたりするのは、チームとして禪をつなごうとする姿、最後まであきらめない姿、物事に誠実に向き合う姿なのだと思います。ひとつの禪が子供たちをつなぎ、学年を超えたチーム「赤団」「白団」、もっといえば、チーム「舟橋中学校」が創られていました。

子供たちは人と人をつなぐ禪 —— 見方を変えれば、子供たち自身も「禪」なのかもしれません。子供たちが、私たちを小学校の先生方、保護者や地域の方々をつないでくれています。体育大会は大成功に終わり、スローガン「ページに刻め、新たな一歩」の通り、子供たちの成長を感じる機会となりました。それは、禪をつなぐように、日々、そして、これまで育ててこられたたくさんの方々のおかげでもあります。チームは時間や場所を超えたつながりでもあるのです。心強い限りです。今後とも、よろしくお願いいたします。

育成会の皆様に感謝いたします

今年度は熱中症対策や子供たちの負担軽減の観点から、昨年度より5種目減らしての体育大会でした。他にも安全面に配慮して、育成会費からテントを固定する水囊60個、子供たちに配付する麦茶ペットボトルを購入させていただきました。当日も、子供たちが解団式を行っている時間に、有志の方々が多数、テントの片付けにご協力くださいました。ありがとうございました。

1 学年

初めての体育大会を終えて

中学生として初めての体育大会で、1年生は全校リレーや応援合戦の演舞等に、期待感とよい緊張感をもって臨んでいました。全力で取り組むことはもちろん、諦めないことの大切さや、自分からできることを探して働くことのやりがいを実感したようです。先輩や団リーダーの強く熱い想いは確実に伝わったように思います。先輩から託された大切なたすきを受け継ぎ、今後の学校行事や、来年度以降の体育大会で活躍する生徒たちの姿に期待しています。

【生徒の感想】

- ・白団として応援や総合優勝を逃してしまったが、団の全員が最後まで諦めずに競技や応援をしていたから、とてもよい体育大会になったと思う。
- ・練習ではいろいろと負けて、競技優勝はとれないと思いましたが、全校リレーの順番など、1人1人の個性が合えば、すごく変わるのだなと実感しました。
- ・舟橋中学校の全員が今もっている全てをこの大会にぶつけて、全力で競い合っていて、自分も負けじと力を出して協力できてよかったです。



2 学年

3年生を見て、来年のイメージづくり

団活動を通して、次年度、自分たちが最上級生になったときの体育大会をイメージしながら、先輩の指示を聞き、一生懸命取り組んだ生徒が多くいました。学年種目では、天候のこともあり、なかなかグラウンドでの練習ができない状況でしたが、予行練習での反省を生かし、自分たちでルールについて話し合っ、本番では2団の真剣勝負を見せてくれました。

【生徒の感想】

- ・自分の力を出し切ることや、仲間と心を1つにすることの大切さを知ることができました。綱引きではその大切さを強く実感することができました。
- ・どんな時も優しく教えてくれた、3年生と優勝したかったが、できなくてとても悔しかった。来年は自分たちで今の3年生みたいに優しく教えられるよう頑張りたい。



3 学年

全力で駆け抜けた体育大会

9月13日(土)に『第76回体育大会』が行われました。この日のために3年生は夏休み中から準備を始め、9月に入って1、2年生を熱心に指導してきました。いろいろな課題を克服し、当日は、競技・応援ともに3年生が中心となって、1、2年生をリードしていました。中学校生活最後の体育大会、一人一人が全力で駆け抜け、先輩へ“たすき”をつなぐことができたと思います。いろいろな思いの涙もあり、充実感あふれる1日でした。

【団長、応援団長の感想】

- ・団員が団長の自分を信じてついてきてくれたことがうれしかったし、そのおかげで頑張ることができました。
- ・体育大会を通して、学年関係なく積極的にコミュニケーションをとり、助け合うことができました。
- ・仲間との絆、挑戦する勇気の大切さに気づくことができ、何年経っても色あせない一生の思い出ができました。
- ・どんどん団がまとまっていき、当日はよい演技をすることができて、思い出に残る最高の行事になりました。



舟橋村にお住まいの皆様へ

いつも学校だよりを読んでいただき、ありがとうございます。舟橋中学校では、保護者の方々や地域の皆様と一緒に子どもの学びを支えていきたいと考えております。今後とも学校だよりをご一読いただき、ご意見ご要望などをお寄せください。